

塗 装 仕 様 書

塗 装 略 号	UC	塗 装 仕 様	ウレタン樹脂ワニス塗り
素 材	木部		
部 位	屋内		
下 地 調 整	RB種	種 別	B 種
規 格	J A S S Ⅰ 8 M-502	塗 料 名	アレスレタンクリヤー

工 程			規 格 番 号	塗 料 そ の 他	塗付量 (kg/m ²)	塗 装 間 隔 (20℃)
下 地 調 整	1	既存塗膜の 除 去	スクレーパー，研磨紙等により，劣化部分を全面除去し，活膜は残す。			
	2	汚 れ ， 付 着 物 除 去	木部を傷つけないように除去し，油類は，溶剤等でふき取る。			
	3	研 磨 紙 ず り	研磨紙P120～220		露出素地面，既存塗膜面を研 磨する。	
1	中 塗 り		J A S S Ⅰ 8 M-502	アレスレタンクリヤー 100 アレスウレタンシンナー 20～80	0.06	16時間以上 7日以内
2	研 磨 紙 ず り		研磨紙P220～240		—	—
3	上 塗 り		J A S S Ⅰ 8 M-502	アレスレタンクリヤー 100 アレスウレタンシンナー 20～80	0.06	—

- (注) 1. 一般木部及びフローリングは，Ⅰ液形とする。(この仕様ではありません)
2. J A S S Ⅰ 8 M-502は，日本建築学会材料規格である。
3. アレスレタンクリヤーの可使時間(使用時限)は混合後，8時間(23℃)です。

「塗付け量」と「所要量」について

- 「塗付け量」は、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の付着質量のことです。
- 「所要量」とは、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の使用質量のことです。
- 「所要量」は塗料のロス等を含みますので、「塗付け量」よりも多くなります。

※ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。